

流用

ちょっと  
拝見

となりの  
DAMカート

50a新ゴB  
色ベタ  
+  
スミ40%

杏林大学医学部付属病院の巻

30a新ゴM  
38a  
新ゴM

23リ

0.5ミリケイ  
スミ20%  
136<sup>ミ</sup>↑  
96<sup>ミ</sup> (x58<sup>ミ</sup>  
Y68<sup>ミ</sup>)

×26<sup>ミ</sup>  
Y208<sup>ミ</sup>

0.3ミリケイ 色ベタ  
+  
スミ40%  
43<sup>ミ</sup>↑  
160<sup>ミ</sup>

白ズト

色ベタ+スミ40% 基本情報 15aロダンB<sub>20H</sub>

手術室19部屋に対してDAMトレイ4個(成人用3,小児用1)  
DAMトレイ(1個) W 60 cm × D 40 cm × H 11 cm

14a<sup>ミ</sup> (Y) ↓  
ロダンB<sub>20H</sub>

DAMトレイは手術エリア内の物品倉庫に配置。一番遠い手術室まで小走りでおよそ15秒。  
McGRATH™ MAC (本体+ブレード #3) および i-gel (#3/4) は全手術室の麻酔カートに配置し、  
エアウェイスコープ(AWS) 本体は4台を麻酔科控室に準備している(写真1)。 12a  
ロダンB

気管支ファイバースコープもトレイとは別に、麻酔科控室や物品倉庫で管理している。

13a  
ロダンB<sub>20H</sub>

14a新ゴB

指定外は、1/a新ゴR

1234 ● LISA VOL.11 NO.1 2004-1

色ベタ+スミ40%  
スミ・白ズト  
6<sup>ミ</sup>↑  
142<sup>ミ</sup> (Y255<sup>ミ</sup>)



